

JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES
JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

5期—5号



CONTENTS ❀

はじめに／前野まさる 01
President's Message / Masaru MAENO

追悼
前野まさる／町田 章 02
Condolences
Masaru MAENO / Akira MACHIDA

2002年次 第2回拡大理事会報告 (6/15) / 山田幸正 03
Reports on the 2nd Meeting of the Executive Board, 2002
Yukimasa YAMADA

<懇親会・見学会・研究会の報告>
平城宮跡の見学・京奈和自動車道が平城宮跡の
地下を通る案について / 上野邦一 06
A Friendship Meeting / Observation Study / Symposium
Kunikazu UENO

<研究会報告>
グジャラート地方震災後の文化遺産の調査研究計画研究会 / 花里利一 07
On Research Program for Rehabilitation of Architectural Heritages Damaged
by the Gujarat Earthquake of January 26, 2001, India / Toshikazu HANAZATO

<特別企画講演会報告>
南アジアの市民参加による歴史的遺産の保存について / 前野まさる 09
Report on the Special Lecture for the Popular Participation
in the Heritage Conservation Movement in South Asia / Masaru MAENO

<円卓会議報告> 岡田保良 10
Report on the Round Table Meeting / Yasuyoshi OKADA

<特別寄稿>
ウベール・ギヨ / 岡田保良 11
Two Projects for the Future of Earthen Architectures in Central Asia
And Mediterranean Region- Summarized Projects Background
/ Hubert Guillaud

お知らせ / 山田幸正 13
Announcement / Yukimasa YAMADA

日誌 / 事務局 14
Diary

はじめに
前野まさる

2002.9.30

6月15日に奈良で開催した理事会は、上野邦一氏のお骨折りで、いかにも奈良らしい雰囲気国際奈良学セミナーハウス旧興福寺塔頭世尊院客殿の畳敷きの広間で行なわれました。翌16日朝、参加者一同に共通の理解をもってもらおうという上野邦一氏の気配りで、研究会に先立ち平城旧跡の見学会を行ない、研究会は午後セミナーハウスの2階集会室で行なわれました。また、若草山下手に1988年に竣工した三十三間堂のようなデザインの新公会堂の見学もしました。雰囲気の良い庭園に囲まれた心地良い会議場でした。年2回位は、このような歴史と個性豊かな各地でイコモスの理事会が開催できたら・・・日本イコモスの活性にも効があるのではないかと思います。

6月28日に芸大で開催したフィリピンのアテネオ大学のレネ・ピオ・ハヴェラーナ師の講演「南アジアの市民参加の歴史的遺産保存」特別企画講演会は、準備不足もあってお知らせが不十分で皆さまにはご迷惑をおかけいたしました。師がインドネシアとマレーシアで調査したウォーキングツアーのグループ活動には興味深いものがありました。

今年は第13回ICOMOS総会の年で、開催地を巡りいろいろもめました。12月1日から5日までスペインのマドリッドで行なわれることに落ち着きました。日本からは今のところ12名の方の参加が予定されています。この総会では役員選挙もあります。1999年のメキシコ総会の時の様にもめないで、スムーズな選挙であって欲しいと願っております。

日誌 事務局

(2002年5月1日～2002年8月31日)



2002年

- 5/1 パリ本部より2001年に入会された38名分の会員カードを受領、該当の各氏に送付
- 5/1 US/ICOMOSよりNewsletter No.1 January-Marchを受領
- 5/8 パリ本部よりICOMOS役員及び専門分科委員会の名簿をメールで受領
- 5/15 顧問の伊藤延男先生の奥様ご逝去(5/14)のため、委員長、役員一同名で弔電を送信
- 5/24 第24回全国町並みゼミ小樽大会実行委員会事務局より、昨年9/28-30に小樽で開催された大会の報告書を受領
- 5/27 パリ本部より、第13回ジンバブエ(後にマドリッドに変更)総会におけるExecutive Committee Memberの候補者を推挙するようとの書簡を受領
- 5/29 UNESCOより「Seventh International DOCOMOMO Conference」(Sep.16-19,Paris)の案内パンフレットを受領
- 5/31 [JAPAN ICOMOS INFORMATION]誌第5期4号を発行、会員諸氏及び関係機関に送付
- 6/3 パリ本部より、2002年の負担金納入のinvoice及び本年の会員名簿(database)を受領
- 6/5 文化庁の中本 真氏より、[世界遺産条約30年企画]への参加についての書類を受領
- 6/6 第5小委員会(プロダクト旧市街保存事業協力班)を文化財保存計画協会会議室にて開催
- 6/15 日本イコモス国内委員会本年第2回拡大理事会開催(於奈良・国際奈良学セミナーハウス)
- 6/15 日本イコモス国内委員会懇親会を開催(於奈良・菊水楼/登録文化財)
- 6/16 日本イコモス国内委員会見学会及び研究会「平城京遺跡と高速度道路問題」を開催(見学会:平城旧跡、研究会:国際奈良学セミナーハウス)
- 6/21 本年分本部負担金8,560,00US\$ (1,069,792円)をパリのICOMOS本部に送金
- 6/28 日本イコモス特別企画講演会「アジアにおける文化遺産保護に関する調査から」を東京藝術大学会議室で開催(講師:マニラ・アテネオ大学レネ・ピオ・ハウエラーナ氏)
- 7/8 第5小委員会(プロダクト旧市街保存事業協力班)を文化財保存計画協会会議室にて開催
- 7/10 「ウーベル・ギヨ氏講演会」<土の建築-その伝統と世界性>(日本イコモス後援・国士館大学建築学教室主催)を国士館大学柴田会館にて開催
- 7/10 日本イコモス会員佐原 真氏ご逝去(お別れ会は7/20に東京千日谷会堂にて行なわれた)
- 7/15 ICOMOSのpresident Michael Petzet氏より、Heritage at Risk 2001/2002 <ICOMOS World Report on Monuments and Sites in Danger>(英文260pages)を受領
- 7/15 森下 満氏(北大)より、会員の足達富士夫氏が6/24にご逝去との連絡を受領、前野まさる委員長よりお悔やみの書簡を送付
- 7/15 ICOMOS第13回総会がジンバブエからスペイン・マドリッドに変更になったのに伴い、スペイン/イコモスより総会関係の資料一式を受領。参加予定の会員諸氏にコピーを送付
- 7/17 UNESCOよりUnited Nations Year For Cultural Heritage: — Priority on Reconciliation and Development—に関するパンフレットを受領
- 7/20 UNESCOより<The World Heritage Newsletter No.34, March-April 2002>を受領
- 7/20 International Training Committee (ISC)のJokilehto氏より、同committeeのpresident, vice president及びsecretaryの交替のため、候補者推薦の依頼状を受領
- 7/29 文化財保存修復学会(会長・三輪嘉六氏)より、本年10/26開催のシンポジウム「文化財保存と修復—世界に生かす日本の技術—」の後援依頼書を受領
- 7/30 パリ本部より「Voting Procedure and Proxy Forms—the Elections at the Madrid General Assembly, December 2002—」を受領
- 8/21 US/ICOMOSよりNewsletter No.2 April-June 2002を受領
- 8/25 UNESCOよりThe World Heritage Newsletter No. 3 March-April 2002/08/26を受領
- 8/30 UNESCOのバーミヤン会議に出席された平山郁夫氏の報告会(外務省主催)に、前野まさる委員長と矢野和之事務局担当理事が出席